

HOTEL 椿山荘 TOKYO  
CHINZANSO

## 文化財やノウハウを活かす「体験型アクティビティ」充実へ 【第一弾】伝統茶室での「茶道体験」を開始

藤田観光株式会社(本社:東京、代表取締役社長:末澤 和政)は、2012年1月1日(火)にオープンを迎えるホテル椿山荘東京にて、「体験型アクティビティ」を充実させてまいります。

第一弾として、ホテルのオープンに先駆け本日2012年9月3日(月・大安)より、国内のお客様に加え、海外からのお客様もターゲットとした「茶道体験」の予約受付を開始いたします。

『世界をもてなす、日本がある。』をコンセプトとするホテル椿山荘東京では、敷地内に保有する歴史的な文化財やプロフェッショナルな人材、これまで蓄積してきたノウハウなどを積極的に活用し、ここでしか味わうことのできないさまざまな「体験型アクティビティ」を展開してまいります。

第一弾として開始する茶道は、古く戦国期から政治経済のうえで重要な役割を果たしてきました。当社の前身である藤田組の創始者で、明治財界の重鎮であった藤田傳三郎も茶道に傾倒し、幾回もの茶会を通して自身のビジネスネットワークを構築、成功を収めました。

また、ホテル椿山荘東京の建つ約2万坪の日本庭園内には、利休の屋敷にあった「残月亭」を模して造られた茶室「残月」(国の登録有形文化財)と、電力王と呼ばれ小田原三茶人としても知られる松永安左衛門(耳庵)翁の設計した茶室「長松亭」があり、今回開始する「茶道体験」は主にこの2つの茶室で行われます。

茶室の中で行われる茶道では、日本人が持つ「人をおもてなしする際の心」と同時に、日本文化の象徴である華、香、着物によって作り出される空間を直に肌で感じることができます。

当社の歴史に深い関わりがあり、日本のおもてなしの原点と言われる茶道を、国籍を問わずより多くの方々に体験していただくことで、日本文化への理解を深めるお手伝いをしてまいります。

今後も、ホテル椿山荘東京ならではの「体験型アクティビティ」を通し、都心のホテルでの新しい過ごし方をご提案してまいります。

### 「茶道体験」概要

実施日時: 2012年9月10日(月)～ 平日限定、各日10時～17時

内 容: 茶室での本格的な茶道体験(約1時間)、または立礼式(椅子)での茶道体験(約1時間)

価 格: 茶室での茶道体験 5,000円/人、立礼式(椅子)での茶道体験 1,500円/人

予約・問合わせ: 03-3943-2222 (フォーシーズンズホテル椿山荘 東京 代表)

[tokyo.concierge@fourseasons.com](mailto:tokyo.concierge@fourseasons.com) (2012年12月31日まで)



登録有形文化財「残月」での茶道体験



茶道で日本のおもてなしの原点を知る

2013年1月1日、椿山荘とフォーシーズンズホテル椿山荘 東京は「ホテル椿山荘東京」に生まれ変わります  
～世界をもてなす、日本がある。ホテル椿山荘東京～

### 取材に関するお問い合わせ

〒112-8664 東京都文京区関口2-10-8

藤田観光株式会社 広報部

小宮山 誠・真田 誠二・北原 靖子・稲田 彩美

TEL:03-5981-7703 / FAX:03-5981-7735